

がんゲノム医療と遺伝医療 ～看護と遺伝カウンセリングの連携を考える～

参加費
2000円
学生・大学院生
無料

【日 時】 2026 年 **2 月 28 日** **土** 13:00～16:00

【会 場】 (株) アステム大分 3階 会議室 〒870-8602 大分市西大道2-3-8
駐車場は、会場敷地内をご利用ください。

【開催方法】 現地開催 50名 (+ 第1部講演のみZOOM配信)
現地開催の第2部グループワークは、先着30名まで (申込順)

【申込方法】 Peatix よりお申込みいただけます。
<https://8thkyuyamagngc.peatix.com>

申込はこちら ▶
2/27 **金**
12:00まで



この機会にぜひ現地でご参加ください！

九州山口遺伝看護・遺伝カウンセリング研究会は、「遺伝看護・遺伝カウンセリングに関する最新知識の維持・スキル向上のため継続的に学ぶ機会の提供」を目的としています。患者さんご家族を支援する多職種連携の重要性が一層高まる中、今回はがん遺伝子パネル検査の現状と看護の実践について学び、看護と遺伝カウンセリングの連携や支援のあり方を皆さまとともに検討する機会にしたいと思います。遺伝看護・遺伝カウンセリングを実践している方、遺伝に関心がある方、これから学んでみたい方、医療機関だけでなく、地域や学校等で活動されている保健・医療・福祉の専門職の方、保健・医療・福祉系の学生・大学院生の方など多くの方のご参加をお待ちしております。

本研究会は年1回、九州・山口各県の持ち回りで開催されており、大分では初開催となります。

第1部(現地開催+ZOOM配信) 13:00～15:05

13:00～ 開会・ご挨拶

九州山口遺伝看護・遺伝カウンセリング研究会 代表世話人
熊本大学大学院生命科学研究部 准教授 柊中 智恵子 先生

座長：大分大学医学部附属病院 小児科 臨床遺伝専門医 川野 奈々江 先生

13:10～ 講演Ⅰ

「看護と遺伝カウンセリングの連携を考えるーがんゲノム医療とさまざまな領域の遺伝相談を通して」

大分大学医学部附属病院 遺伝子診療室 認定遺伝カウンセラー・看護師 塚谷 延枝 先生

13:25～ 講演Ⅱ

「がんゲノム医療連携病院におけるがん遺伝子パネル検査の現状」

大分大学医学部附属病院 腫瘍センター長 大津 智 先生

13:55～ 講演Ⅲ

「がん遺伝子パネル検査を提案された患者・家族が求める支援と看護師ができること」

聖路加国際病院 遺伝看護専門看護師 大川 恵 先生

14:40～ 全体討議

座長：大分大学医学部附属病院 看護部 がん相談支援センター 看護師長 古田 佳代子 先生

14:55～ 今後の活動計画

15:05 第1部終了

第2部(現地開催30名) 15:15～16:00

グループワーク：遺伝医療の日々の“ちょっと迷う”を話してみよう！

がん・周産期・小児・難病などさまざまな領域の遺伝医療について、日々のちょっとした迷いや気がかり、疑問、困ったことなどを話してみませんか。お互いの体験や思いを共有することで、明日からのケアに役立つヒントを一緒に見つけましょう。がんに限らず、さまざまな領域で“遺伝”に関わる皆さまのご参加をお待ちしております。



お問い合わせ 大分大学医学部附属病院 遺伝子診療室 (担当：塚谷) ✉ tsukatani@oita-u.ac.jp

【主催】九州山口遺伝看護・遺伝カウンセリング研究会

【共催】NPO法人 よりよい地域医療を応援する会

【後援】公益社団法人 大分県看護協会 大分大学医学部附属病院

○ 希望者には参加証・単位証を発行します。 ○ 認定遺伝カウンセラー制度における資格研修について申請中です。

○ 日本難病看護学会認定 難病看護師の資格研修 <3ポイント／オンライン参加の講演のみ：2ポイント> に認定されています。20251212